

# 物流の効率化(対策例)

これらの制度により、物流の効率化を総合的に促進

グリーン物流パートナーシップ会議

流通業務総合効率化法

省エネルギー法

## 3-1 海運グリーン化総合対策

約140万tの削減

- スーパーエコシップ等新技術の開発・普及促進施策



スーパーエコシップ就航第一号船「みやじま丸」  
<スーパーエコシップの省エネ設備の例>  
低抵抗船型、積載量増加を可能とする電気推進システム

- 規制の見直しによる海運活性化
- 新規船舶・設備の導入支援

## 3-3 トラック輸送の効率化

約510万tの削減

- 車両の大型化、トレーラー化
- 車両総重量: 24t~25t  
8万台(2002年度)  
→11万台(2004年度)
- 営自率の向上  
77.2%→86.1%
- 積載効率の向上



荷主別ラックの活用とトラック大型化により多数荷主の幹線輸送を共同化

## 3-2 鉄道貨物へのモーダルシフト

約80万tの削減

- インフラ整備、新型高性能列車導入等の輸送力増強支援
- 環境にやさしい鉄道貨物輸送の認知度向上推進(エコレールマークの普及・推進等)



小口荷物積合せによるコンテナ共同輸送方式の採用

# 公共交通機関の利用促進(対策例)

## 4-2 鉄道等新線の整備

## 4-2 既存鉄道・バスの利用促進

- 2003年度～2005年度までに開業した都市鉄道新線

<開業キロ>  
13路線  
約144キロ開業

つくばエクスプレス  
(平成17年8月24日開業)



## 約180万tの削減

### ○ IT技術の活用

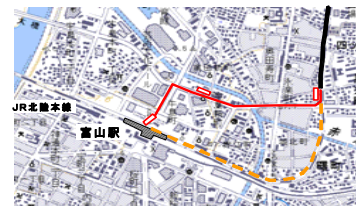
・ICカード乗車券は、平成18年4月現在、25鉄道事業者、30バス事業者で導入済み。



### ○ LRT整備の促進

◇富山ライトレール(全長約8km)  
(平成18年4月29日開業)

◇他に、全国では、宇都宮市、堺市等においてLRT整備が構想されている。



※新規に軌道を敷設した区間

<富山ライトレール路線図>



## 4-2 通勤交通マネジメント他

## 約85万tの削減

### ONEDOによる民生部門等地球温暖化対策モデル評価事業

平成18年度は、現在までに18件の事業実施を決定

(例) Webサイトを活用したTFPと「あいかんサミット」による愛知環状鉄道利用促進のためのECO通勤推進調査事業

Web利用のTFP (Travel Feedback Program) システムを活用したTDM (交通需要マネジメント) 実験

共同通勤バスの運行実験

通勤者への普及・啓発

### ○ 鉄道とバスとの乗り継ぎ利便性向上

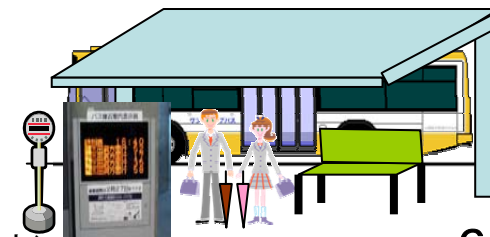
広島電鉄宮島線と、新興団地などを結ぶ広電バス、および廿日市市内を循環する市営さくらバスとの乗り継ぎ利便向上。



### ○ 公共交通機関の利便性向上

- ・ バスロケーションシステムの導入  
全国で4,683系統において導入済み。  
(2005年3月時点)

- ・ ノンステップバスの導入  
全国で6,974台導入済み。(2005年3月時点)





# 環境的に持続可能な交通（EST）モデル事業

- ◇ 環境的に持続可能な交通の実現を目指す先導的な地域を募集し、関係省庁、関係部局の連携により集中的に支援
- ◇ モデル事業には、環境目標の設定・検証、取組効果の持続性の確保を求め、環境の観点から施策の効果を確認
- ◇ 自治体、地元経済界、交通事業者、道路管理者、警察関係者、NPO等、地元の幅広い関係者が参加して事業を推進

## モデル事業のメニュー例

### 環境の改善

#### 公共交通機関の利用促進

##### 通勤交通 マネジメント

従業員のマイ  
カー通勤の自粛等  
パークアンド  
ライド

##### LRTの整備・ 鉄道の活性化 等

LRTプロジェクトの  
推進  
ICカードの導入  
交通結節点整備

##### バスの活性化

オムニバスタウン  
サービス改善  
PTPS  
バス停改善  
バスケーションシステム  
ノンステップバス  
共通ICカード

#### 自動車交通流の円滑化

##### 道路整備等

交差点改良等  
路上工事の縮減  
ボトルネック踏切  
の解消

##### 交通規制等

バス専用・優先  
レーン  
違法駐車対策の  
推進

#### 歩行者・自転車対策

##### 関連の基盤整 備等

歩道、自転車道、  
駐輪場等の整備  
地域の合意に基  
づくトランジットモ  
ールの導入

#### 低公害車の導入

##### 低公害車等の 導入

CNGバスの導入促  
進  
低公害車両の優  
遇

#### 普及啓発

##### 普及啓発活 動

広報活動の実施  
シンポジウム、  
イベントの実施  
等



LRTプロジェクトの推進



バスケーションシステム



バス専用・優先レーン



歩道、自転車道の整備



CNGバス等の低公害車の導入

環境改善目標の設定 (CO2排出削減量等)

取組主体(事業者等)の継続的・自立的取組の確保



地域における交通環境改善の先導的事例を全国に拡大